

# 多文化共生時代を生きる

## ～多様に進む市民活動や大学との地域連携～

これからも増え続けることが予測される外国につながる子どもたちをはじめ、多くの人々とともに共生していくことは大切です。地域社会で取り組まれている市民活動や大学等による取り組みを知るとともに、「多文化共生」という社会の在り方について自らの考え方、問題意識を整理すること。また、地域市民としてできることを考え、さまざまな参加型の実践が地域に生まれてくることをめざします。

【日 程】令和4年10月20日(木)～11月17日(木) **全4回**

【時 間】13:30～16:30 ※開場時間13:10～

【会 場】かながわ県民センター11階 かながわコミュニティカレッジ講義室

【受講料】6,000円 【定員】30名 【申込締切】10月4日(火)

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け(電話のみ)

### 講座カリキュラム

	日時	講義内容	講師予定者
1	10/20(木) 13:30～ 16:30	オリエンテーション 「持続可能な多文化共生地域・社会へ向けて」 自治体政策の現状と課題を題材に考える  「多国籍学生・留学生と地域の多文化共生」 外国につながる子どもたちの進路や学習支援活動 を踏まえ、多文化共生の現状と課題を考える	(公財) 地方自治総合研究所 菅原 敏夫  横浜市職員、The lit zone beside 共同代表 白 聖壘
2	10/27(木) 13:30～ 16:30	「地域とともに生きる」 多文化共生に向けた地域活動への参加をとおし て、多文化共生社会を考える  グループディスカッション	NPO法人日本語・教科学習支援ネット 代表 樋口 万喜子 認定NPO法人地球学校「地球っ子教室」  コーディネーター (公財) 地方自治総合研究所 菅原 敏夫
3	11/10(木) 13:30～ 16:30	「市民と大学等による地域連携の取組み」 秦野市や市民、東海大学等の連携の取組みを共 有し、多文化共生活動の推進を考える  グループディスカッション	はだの子ども支援プロジェクト「ゆう」 東海大学教養学部国際学科 教授 小貫 大輔 コーディネーター (公財) 地方自治総合研究所 菅原 敏夫
4	11/17(木) 13:30～ 16:30	【ミニシンポジウム】 テーマ：地域連携の現状と可能性 ①「市民活動の地域連携の取組み」 ②「子どもたちの支援から見える支援のあり方」 全体ディスカッション	神奈川県内の大学 なか国際交流ラウンジ 館長 中村 暁晶  コーディネーター (公財) 地方自治総合研究所 菅原 敏夫

※講座カリキュラムと講師は、都合により変更になる場合があります。

【講座実施団体】NPO法人参加型システム研究所



かながわコミュニティカレッジ

検索

【申込み・問合せ】かながわコミュニティカレッジ事務局

※日・月・祝日・年末年始を除く9時～17時45分開設

TEL:045-620-0743 FAX:045-620-0745